

一般質問通告書

次の件について、会議規則第60条の規定により、一般質問の通告をいたします。(全体所要時間 60分)

令和3年11月29日 午前・午後

時

分 受付

広陵町議会議員

山田美津代

印

広陵町議会議長 吉村 裕之様

質問の要旨(できるだけ具体的に)	答弁者
<p>質問事項 1、子育て支援として3つの提案。</p> <p><内容></p> <p>① 子ども園開設にあたり西幼稚園跡地を子ども子育て支援の拠点に。 子ども園開設に伴い西幼稚園が統廃合されますが、その跡地を有効利用されることを検討ください。 子ども食堂や 発達障害の子ども達への支援を行うボランティア活動が活発になってきています。その方々の悩みは会場確保と町の積極的な援助が無いことです。又、不登校児への支援として県が大和高田市に語らい教室開設されていますが、町内の不登校時への支援としてこういう教室が町内にあれば、と保護者のご要望もあります。子ども達又保護者への支援としての拠点づくりは必要ではないでしょうか?ぜひこの空いた幼稚園を活かして子育て支援センターづくりを検討ください。</p> <p>② 新入学児へのランリュック実現へ 新入学児が来年の新学期を迎えて期待に胸を膨らませていますが、保護者は10万円近い入学準備のためのお金の用意で四苦八苦されておられます。そこで何度も要望している“希望する新入学世帯へのランリュック実現を”という提案をぜひご検討ください。 以前は大阪摂津市を紹介しましたが、ある保護者から京都のランリックの取り組みもお聞きしました。黄色いランリックは子ども達を交通事故から守り、軽いため身体も守ります。又遠足時などもリュックを買う必要もなくなり家計も助けます。 ランリックの値段も1万円を切りとても安く助かる。という声が多いとのこと。希望者はランリックへの切り替え又は教育委員会からのプレゼントをご検討ください。</p> <p>③ 夏季期間配茶かウオーターサーバーの設置への要望実現へ。 異常な暑さが続く夏季期間、子ども達は水筒をもって通学しますが一本では一日学校で過ごすのにとっても足りません。そこで配茶をするかウオーターサーバーを設置して頂きたいとの強い要望があります 是非暑い夏が来る前に実現へ向けてのご検討を始めてください。</p> <p>質問の要旨(できるだけ具体的に)</p>	<p>町長&教育長</p>

質問事項2、高騰している灯油代への支援を。

町長

＜内容＞寒さが厳しくなってきました。今年はガソリン高騰に伴い灯油も高く命を守るために必要な暖を取るための灯油を必要なだけ使えず寒さを我慢している世帯も増えてきています。県議会でも要望が出されていますが、町でも命に係わるこの灯油代への支援を検討ください。

1 缶 1800 円が 2000 円に上がるとも聞いています。この寒さを切り抜けられない値段の高さです。生活保護世帯への冬季加算は月 2630 円です。灯油 2 缶買えません。一か月 1 缶で過ごせというのですか？

困窮世帯への灯油の支援をして頂かないと困っておられる世帯の方は食べるものは食べず我慢できても寒さは我慢できないと言われておられます。1 世帯 1 か月 2000 円補助されたら準要保護世帯やコロナで困窮されておられる世帯への支援 400 世帯と仮定しても 80 万円。3 か月で 240 万円です。3 役減額された分で支援できます。是非ご検討を！

質問事項3、虐待防止への取り組みを。

教育長
町長

＜内容＞畿央大学生が虐待され命を失う子ども達を一人でも救いたいと“ひろしの会”を立ち上げ、10月3日には奈良市内で虐待防止のセミナーを開催されました。

このセミナーには今一生さんという作家さんや、虐待を経験されたサバイバーの3人の方からの体験談も話され、目からうろこのお話でした。こういうセミナーを今はコロナ禍で開催は無理でも検討されていく必要があります。

11月虐待防止特別月間でさわやかホールではオレンジリボンツリーが飾られていて、周知に尽力いただいています。是非このひろしの会が開催されたようなセミナーを開催していただきたいと思います。

又ひろしの会会長は小学校から自分は虐待を受けている事を自覚していない子ども達がいることで教育の場で虐待の教育をしてほしい、子どもの権利条約なども早いうちから学んでほしいとのことでした。

福祉課や教育委員会との懇談をヒロシの会の学生さんとされましたが、その後子ども達への命を守るため虐待防止への取り組みを具立的に何か立てられましたか？

質問の内容につきましては、詳細に入してください。